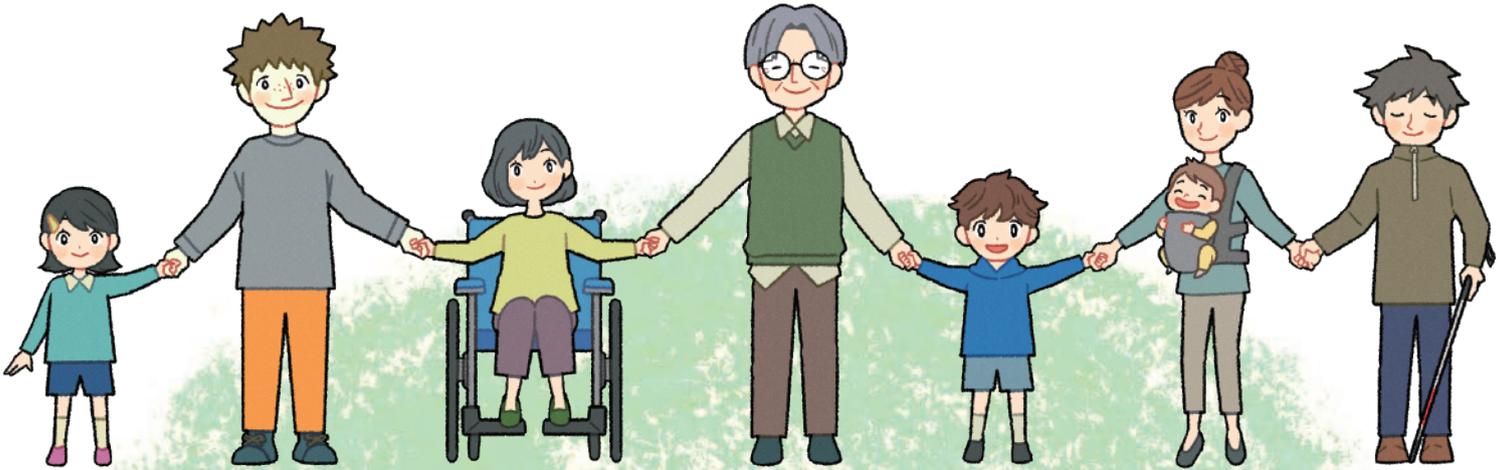




札幌市誰もがつながり合う  
共生のまちづくり条例  
(愛称: つながるさっぽろ条例)  
キッズ版ガイドブック



# みんながつながる さっぽろのまち



さっぽろ しだれ  
「札幌市誰もが あつながり合う  
きょうせい 共生のまちづくり じょうれい 条例」  
ってなんだろう？



SAPP\_RO



# 目次



共生社会ってなんだろう? ..... 2

札幌市の今と未来 (考える必要があること (主な課題など)) ..... 3

どんな条例なの? ① (みんなで大切にしたい考え方) ..... 5

どんな条例なの? ② (誰もがつながり合う共生のまち) ..... 7

どんな条例なの? ③ (市役所が取り組むこと) ..... 8

どんな条例なの? ④ (わたしたちが取り組むこと) ..... 9

まとめ ..... 11

クイズ! つながるさっぽろ条例 ..... 12



**条例とは?**  
 地域に住んでいるみんなが、  
 安心して気持ちよく暮らせるように、  
 札幌市で決める約束のことです。



## このガイドブックでわかること

このガイドブックでは、札幌市が目指している「共生社会」について、また、令和7年(2025年)3月にできた「札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例」(愛称:つながるさっぽろ条例)について、わかりやすく説明します。

共生社会とはどんな社会なんだろう?そのためにどんなことができるのだろう?みんなでいっしょに考えていきましょう。

# 共生社会って なんだろう？

**Q** 最近テレビのニュースとかでよく聞く  
「共生社会」ってなんですか？



**A** 人にはいろいろな違いがあるけど、  
みんながお互いに理解し合って、  
自分らしく安心して暮らせる  
社会のことだよ！



札幌には、障がいのある人・ない人、女の人・男の人、お年寄り・子どもなど、  
いろいろな人が暮らしています。  
すべての人がお互いを大切にし、支え合い、誰もが生き生きと暮らすことが  
できる社会のことを「共生社会」といいます。



人はみんな考え方も違うし、生まれ  
た国や場所、お仕事や生活のスタ  
イルも違う。いろいろな人がいるっ  
てことだね。

共生社会が「すべての人」が自分ら  
しく安心して暮らすことができる社  
会なら、私もみんなも主役ってこと  
だね！

# 札幌市の今と未来

Q

なぜ札幌市は共生社会を目指しているのですか？



A

実は札幌には共生社会に関係するいろんな課題があるよ。まずはこれを紹介するね。



## 考える必要があること(主な課題など)

### お年寄りが増えていくこと

2040年代にはお年寄りの人口がとても多くなる(全体の約40%になる)と予想されています。そのような社会でも、みんなが元気に楽しく暮らし、活躍できるように、今から準備していくことが大切です。



### 障がいのある人が暮らしやすいまちにすること

障がいのある人へのアンケートでは、札幌が暮らしやすいと感じている人はずっと30%以下と少ないです。障がいのある人も安心して自分らしく暮らせるまちにしていくことが必要です。



### 近所の人たちとの交流が少なくなっていること

困ったときに気軽に相談できたり、お互いに助け合えるように、地域で暮らすみんなの交流を深めていくことが重要です。



## 子どもの権利が守られること

子どもが安心して自分らしく過ごしていくための「子どもの権利」については、知っている人がまだ十分とはいえません。みんなに知ってもらい、子どもの権利がしっかりと守られるようにしていくことが大切です。



## 外国人が増えていくこと

いろいろな国から札幌に来て暮らす外国人がこれからはもっと増えていくといわれています。



## 性別にかかわらず平等であること

「男の人は外で仕事、女の人は家事・育児」という考え方がありますが、性別によって人の役割が決められているわけではありません。性別にかかわらず、みんなで協力して助け合っていくことが必要です。



## アイヌ民族のことをみんなが知ること

アイヌ民族の人たちがこれまでどのように暮らしてきたのかを知っている人はまだまだ少ないです。アイヌ民族の文化や歴史をきちんと学んでいくことが重要です。



ほかにも共生社会に関係する課題はたくさんあります。札幌市では、こうした課題をみんなで解決していくため、いろいろな取組を行っています。



# どんな条例なの？①

Q

札幌市ではどうして条例をつかったのですか？



A

共生社会を目指すために必要な考え方などをみんなに知ってもらうためだよ。  
大切にしたい考え方は、次の4つがあるよ。



## みんなで大切にしたい考え方

### 1 いろいろな違いを大切にする

私たちは、見た目だけでなく、考え方や大切にしていることも、一人一人違います。だから、みんなが自分らしく楽しく生活したり、得意なことをいかして活躍できるように、違いを大切にしましょう。



### 2 誰も置いていかない

日々の生活で悩みを感じている人は少なくありません。一人で悩むことなく、みんなが安心して暮らせるように、誰も置いていかないで、困っていること(バリア)を、力を合わせてなくしていきましょう。



いろいろな違いが大切にされるまちになったら、札幌市がより魅力的で素敵なまちになるかも！  
一人で悩まないで、みんなで一緒に考えていくことも大事なことだよ。

### 3 みんなで力を合わせる

共生社会は誰か一人の頑張りでつくれるものではありません。共生社会をつくるために、札幌に暮らすわたしたち、そして会社やお店の人たちなどが、みんなで一緒に協力していきましょう。



### 4 次の世代へつなげる

共生社会は長い時間をかけて作り出し、守っていく必要があります。未来の子どもたちが安心して暮らせるように、共生社会をみんなでつくって、しっかり引き継いでいきましょう。



人によって感じ方とか考え方が違うから、みんなが幸せになることは大変だね。  
みんなで話し合って協力しながら、少しずつゆっくりと共生社会をつくっていきたいね。



# どんな条例なの？②

Q

じょう れい めい

条例名にある

だれ 「誰もがつながり合う共生のまち」って  
どういう意味なのですか？



A

きょう せい しゃ かい

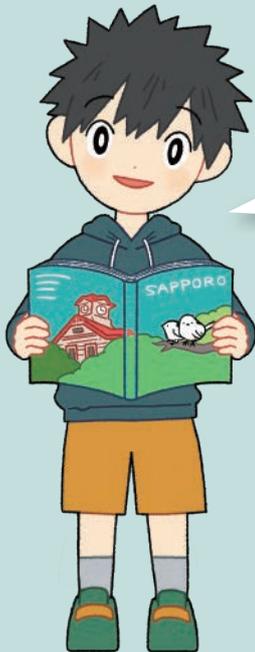
共生社会がつけられたまちを表現しているよ。

じょう れい めい

条例名にも、札幌に暮らすみんながつながり、

つぎの世代に引き継いでいくという

おもいを込めているんだよ。



「つながり合う」って書いてあるけど、一人  
でいるのが好きな人もいるから、ずっと誰  
かと一緒にいないといけないってことでは  
ないよね。

でも誰かに助けてほしい時には相談でき  
るようになっているといいよね。



じょう れい

あいし ょう

条例の愛称(つながるさっぽろ条例)と

ロゴは、全国の方からたくさん応募を

いただいて決まったものだよ。



# どんな条例なの？③



Q

「共生社会」を目指するために、  
市役所はどんなことをするのですか？

A

市役所では、みんなが安心して過ごすために必要な  
建物やルールを、みんなの意見を聴きながら、  
計画的につくっていくよ。



## 市役所が取り組むこと(例)

1 みんなが安心して過ごせる  
建物などをつくる

車いすの人や、お年寄りや妊婦さん、子ども  
などでも使いやすい建物などをつくれます。



2 困っている人に合わせて、  
必要なサポートをする

相談できる場所をつくったり、サポートできる  
人を増やします。



3 みんなが必要なことを  
分かりやすく知れるようにする

やさしい言葉を積極的に使ったりして、必要なことが  
みんなにしっかりと伝わるようにします。



4 みんながお互いについてよく知り、  
助け合う気持ちを持てるような  
場をつくる

イベントなどで、いろいろな立場の人のことや、それぞ  
れが困っていることなどを知ってもらえるようにします。



# どんな条例なの？④

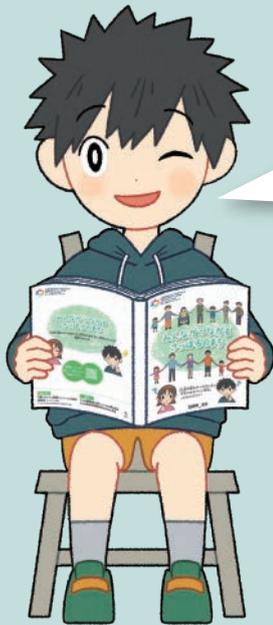
Q

わたしたちはどんなことに取り組みばいいのですか？



A

まずは、いろいろな人がいることを知って、みんなが安心して暮らすために、なにができるか、いっしょに考えよう！



みんなのまちだから、みんなでいっしょに協力して取り組みるといいよね。  
共生社会を目指していくために、まずは自分に何ができるのかを考えてみるのが第一歩だね。

難しいテーマだと思うけど、みんなにもいろいろな取組にぜひチャレンジしてもらいたいな。  
一人一人の力が合わされば、札幌がもっと暮らしやすいまちになると思うよ。



# わたしたちが取り組むこと(例)

1

みんなが安心して過ごせる建物は  
どんなものかを考えてみる

みんなが安心して楽しめる建物ってなんだろう？



2

みんなそれぞれに違いがあることを知り、  
思いやりのある行動を試してみる

困りごとは人それぞれ。自分が同じことに困っている場合を想像してみると、もっと人のことを知れるかもしれないね。



3

共生社会に関係する取組を調べてみる

市役所などの取組はホームページやチラシで調べられるよ。自分だけじゃなくて、他の人のための取組などもたくさん調べてみよう！



4

地域の活動(町内会や学校の行事など)に参加してみる

いつも遊ぶ友達や先生以外の人と話してみたら意外と楽しいかもしれないよ。



5

市役所が開催する意見交換会などに参加してみる

大人も子どもも関係なく、みんなの意見を出し合って素敵なまちを一緒に作りましょう！



# まとめ

## 札幌市が目指す共生社会(2ページ)

すべての人がお互いを大切にし、**支え合い**、誰もが生き生きと暮らすことができる社会



## 共生社会を目指す上でみんなで大切にしたい考え方(5~6ページ)

- ① いろいろな違いを大切にする
- ② 誰も置いていかない
- ③ みんなで力を合わせる
- ④ 次の世代へつなげる



## 市役所が取り組むこと(8ページ)

- ① みんなが安心して過ごせる建物などをつくる
- ② 困っている人に合わせて、必要なサポートをする
- ③ みんなが必要なことを分かりやすく知れるようにする
- ④ みんながお互いについてよく知り、助け合う気持ちを持てるような場をつくる



## わたしたちが取り組むこと(9~10ページ)

- ① みんなが安心して過ごせる建物はどんなものかを考えてみる
- ② みんなそれぞれに違いがあることを知り、思いやりのある行動をしてみる
- ③ 共生社会に関係する取組を調べてみる
- ④ 地域の活動(町内会や学校の行事など)に参加してみる
- ⑤ 市役所が開催する意見交換会などに参加してみる



# クイズ! つながるさっぽろ条例

つながるさっぽろ条例についてのクイズにチャレンジしてみよう!

全て正解できたら、君は「共生社会マスター」だ!

## 第1問

ヒントは  
1ページ

札幌市がつくった  
「つながるさっぽろ条例」の  
正しい名称(条例名)は?



答え

- ① 札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例
- ② 札幌市共生条例
- ③ 札幌市つながる条例

## 第2問

ヒントは  
2ページ

札幌市が目指す共生社会とは?

- ① すべての人がお互いを大切にし、支え合い、  
誰もが生き生きと暮らすことができる社会
- ② 大人や一部の人だけのための社会
- ③ みんながお互いを知っている社会



答え

## 第3問

ヒントは  
5・6  
ページ

共生社会を目指すための「みんなで大切に  
したい考え方」として、正しいものはどれ?

- ① いろいろな違いを認めない
- ② 誰か特定の人のためだけに行動する
- ③ みんなで力を合わせる
- ④ 今の世代のことだけを大切にする



答え

## 第4問

ヒントは  
6ページ

共生社会を目指すためには  
どんなことが必要?

- ① 市役所だけが取り組むこと
- ② わたしたちだけが取り組むこと
- ③ みんなで協力しながら取り組むこと



答え

クイズの答えは次のページを見てね ▶

# こた クイズの答え

だいもん  
第1問

さつぼろし じょうれい ただ めいしょう じょうれい めい  
札幌市がつくった「つながるさっぽろ条例」の正しい名称(条例名)は？

こた  
答え

①札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例

だれ さつぼろし だれ あ きょうせい つぎ せだい ひ つ おも じょうれい  
「誰もがつながり合う共生のまち」を次の世代に引き継いでいきたいという思いを条例  
めい こ  
名に込めているよ(くわしくは7ページ)。



だいもん  
第2問

さつぼろし めざ きょうせいしゃかい  
札幌市が目指す共生社会とは？

こた  
答え

①すべての人がお互いを大切にし、支え合い、  
誰もが生き生きと暮らすことができる社会

きょうせいしゃかい しゅやく みんなで きょうせいしゃかい めざ  
みんなが共生社会の主役だよ。みんなで共生社会を目指していきたいね(くわしくは  
2ページ)。



だいもん  
第3問

きょうせいしゃかい めざ たいせつ かんが かつ  
共生社会を目指すための「みんなで大切にしたい考え方」として、  
正しいものはどれ？

こた  
答え

③みんなで力を合わせる

たいせつ かんが かつ たいせつ いちども  
「みんなで大切にしたい考え方」はどれも大切なので、ぜひもう一度見てみてね(くわ  
しくは5・6ページ)。



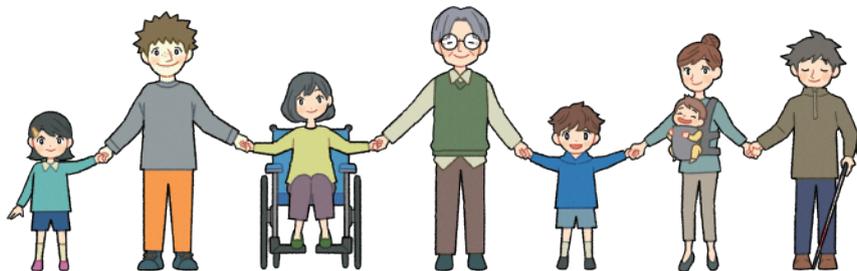
だいもん  
第4問

きょうせいしゃかい めざ ひつよう  
共生社会を目指すためにはどんなことが必要？

こた  
答え

③みんなで協力しながら取り組むこと

きょうせいしゃかい かんけい かだい しやくしょ  
共生社会に関する課題はたくさんあるから(くわしくは3・4ページ)、市役所だけでは  
かいけつ きょうりょく とく ひつよう  
解決できないよ。みんなで協力して取り組んでいく必要があるよ(くわしくは6ページ)。





だれ あ  
誰もがつながり合う  
きょう せい じつ げん む  
共生のまちの実現に向けて  
わたし  
私たちにできることを  
かんが  
みんなで考えていきましょう

じ ぶん かんが か  
自分ができることを考えて書いてみよう

いつ：

なにを：

どうする：



札幌市誰もがつながり合う  
共生のまちづくり条例  
(愛称:つながるさっぽろ条例)  
キッズ版ガイドブック

# みんながつながる さっぽろのまち

「札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例」のことが  
理解できたよ!



条例について  
くわしく知りたい  
方はこちら



編集・発行

札幌市まちづくり政策局ユニバーサル推進室  
電話番号 011-211-2361  
メール ki.universal@city.sapporo.jp

協力

子ども編集会議に参加してくれた委員の皆様  
市立札幌開成中等教育学校の生徒の皆様



02-807-25-2717  
R7-2-1776